

ペットを飼育してもよい市営住宅を建ててください

(60歳代女性)

LETTER 3

ペットによって癒される方はたくさんいると思います。ペットを飼育してもよい市営住宅を建ててください。

市営住宅は、さまざまな世帯の方が安心して共同生活を送れるよう、また、繰り返し利用できるように維持管理を行う必要があります。

ペットを屋内で飼うと、住宅が損傷したり、臭いが残ったりするため、つぎの方が入居するときなどの修理に多額の費用がかかることがあります。また、鳴き声などが共同生活を送る中で近所迷惑となることがあります。そのため、市営住宅ではペットの飼育を認めていません。

市営住宅への入居希望者は多く、抽選倍率の高い状態が続いています。ペットによって癒される方がいる一方、ペットの鳴き声や動物のアレルギーに悩んでいる方がいます。このため、ペットを飼いたいと希望する方が入居ができる住宅を確保することは難しい状況です。

●市営住宅の抽選倍率

年度	募集戸数	申込数	抽選倍率
20年度	133戸	1559世帯	11.7倍
21年度	147戸	1510世帯	10.3倍
22年度	90戸	1481世帯	16.5倍



公園にパーティーなどができる場所をつくってください

(60歳代男性)

公園に子連れの子が集まって、パーティーなどができる場所をつくってください。

青葉公園の「ピクニック広場」や「多目的広場」などは、イベントで利用することができます(「ピクニック広場」などの申込のお知らせは16ページをご覧ください)。

また、グリーンベルトの「芝生広場」や「おまつり広場」、「つどいの広場」は、市民の皆さんや観光で訪れた方が「憩い・集う」ことのできる場所です。グリーンベルトのこれらの広場は、来年度以降さまざまなイベントに対応できるよう整備を行います。

公園は遊具や広場で遊ぶ方のほか、散歩や休息などさまざまな目的でたくさんの方が利用する施設です。利用する方は、ほかの方の迷惑にならないようご協力をお願いいたします。

↓グリーンベルトで開かれている「軽トラ市」



↑たくさんの方でにぎわう青葉公園「ピクニック広場」

街灯を設置してください

(20歳代女性)

北陽高校前のニュータウンに住んでいます。このあたりは街灯が少なく、夜は恐ろしくて歩けません。子どもが夜間でも安全に通行できるように街灯を設置してください。

防犯灯(街灯)は、夜間の防犯や歩行者の安全な

通行を目的として、おもに生活道路に設置しています。設置と維持管理は町内会などが行っています。

北陽高校前のニュータウンでは、今年度中に設置事業を行っている北陽高校前土地区画整理事業組合が、防犯灯27灯を設置する予定です。

また、来年度以降も宅地の造成や道路の整備に合わせて防犯灯を増設する予定です。

